

Misono 2050

あなたは 30 年後、美園でなにをしていますか？

ワークショップ会合参加者募集

浦和美園は過去 30 年で、大きく様変わりしました。

では 30 年後、この街はどうなっているのでしょうか？

あなたは 30 年後、この街でどんな暮らしをしてみたいですか？

今回、オランダで実績のあるトランジション・マネジメントという手法を用い、
2050 年でもサステイナブルな浦和美園を実現するために、
いま、ひとりひとりができる考え、実行に移す
ワークショップを開催します。

日時 2018 年 11 月 18 日（土） 10:00 - 12:00

会場 アーバンデザインセンターみその
(浦和美園駅 西口駅前 オークリーフ 1 階)

募集対象 開催日に 50 歳以下で、
2050 年にも浦和美園と何らかのかかわりがありそうな方
(定員 20 名)

参加お申し込み <http://matsuura-lab.org/misono/>
(一次締切 11 月 7 日)

主催



一般社団法人美園タウンマネジメント 明治大学専門職大学院ガバナンス研究科松浦研究室



協力

美園タウンマネジメント協会・みその都市デザイン協議会

Misono 2050

あなたは 30 年後、美園でなにをしていますか？

浦和美園はこの 30 年間で大きく変化しました。では 30 年後、美園はどうなっているのでしょうか？



美園タウンマネジメント協会・みその都市デザイン協議会では、下記 3 つの基本理念から成る「美園スタジアムタウン憲章」を 2017 年 4 月に公表しました。これらの基本理念を 2050 年に実現するため、私たちに何ができるでしょうか？

新価値創造都市・美園

創造的な交流を通じて、新しい価値を生みながら成熟していくスタジアムタウン

多世代健幸都市・美園

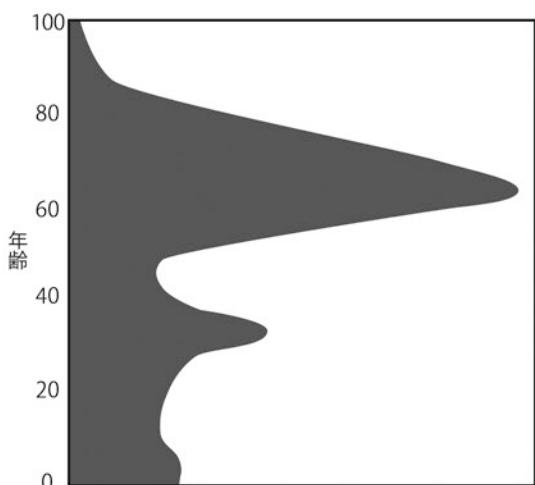
子どもから高齢者まで、地域の中で支え合い、健やかに過ごせるスタジアムタウン

次世代環境都市・美園

豊かな自然に親しみ、人と環境にやさしい暮らしを未来に伝えるスタジアムタウン

2050 年、豊かで持続可能な美園の実現に向けて
いまからできることをいっしょに考え、実践してみませんか？

2050 年ごろ、美園では住民の高齢化が一気に進む可能性があります。全国では人口減少が加速し、総人口が現在の 80% にまで減少すると推計されています。



2050 年ごろまでに、わたしたちの生活が、大きく変化している可能性があります。たとえば、マイカーの大半が電気自動車で、自動運転を搭載しているかもしれません。また、地球温暖化に伴い、自然災害のリスクが高まると予測されています。このような「時代の波」に美園は、どのように追随するのでしょうか？

